

高気圧治療部

日本最大の16名同時に収容可能な治療装置を擁し、気圧と酸素濃度を高める高気圧酸素治療(HBO)の臨床と研究を行っています。



診療科
ホームページ
QRコード

外来日(初診) 月 火 水 木 金

お問い合わせください



得意とする疾患と担当医師

- 減圧症 空気塞栓 一酸化炭素中毒
- 重症軟部組織感染症 コンパートメント症候群 腸閉塞 網膜動脈閉塞症 突発性難聴 末梢循環障害 皮膚移植 脊髄神経疾患 骨髄炎 放射線障害
- スポーツ外傷

担当医師/上記共通: 柳下 和慶、星野 傑、雨宮 正樹、池田 達宣
いずれの医師もベストな対応をいたします。



特色・診療内容

日本最大級の治療装置で治療を行っています。悪性腫瘍に対する放射線治療後の晩期障害として知られている膀胱炎や直腸炎、咽頭潰瘍等に高い有効性があります。また靭帯損傷や肉離れなどのスポーツ外傷に対する治療も積極的に施行しており、早期競技復帰を支援します。(スポーツ外傷に対する治療は保険適応がなく自由診療となります。)



専門外来

前述の通り、遅発性放射線障害で、治療に難渋することの多い放射線性膀胱炎、直腸炎、咽頭潰瘍等に対する損傷組織の新生やそれに伴う疼痛の軽減に高い効果を示しており、多くの患者さんに満足していただいています。また保険適応はなく自由診療となってしまいますが、足関節捻挫やハムストリング肉離れなどスポーツ外傷に対する治療も積極的に行っており、早期競技復帰を支援しています。



お願い

高気圧治療部へご紹介の際には、紹介状の宛先を「高気圧治療部」とし、地域連携室へ予約の電話をいただくとスムーズです。高気圧治療中の患者さんが多いため、治療開始までお待ちすることもあります、ご了承のほどお願いいたします。なお、緊急性のある疾患に関しては、その都度対応させていただきますので予約の電話を頂く際にその旨遠慮なくお伝えください。

なお、耳鼻咽喉科(突発性難聴など)、泌尿器科(放射線性膀胱炎など)や消化器内科(放射線性直腸炎など)、婦人科(放射線性障害や女性器周辺の難治性皮膚潰瘍)疾患の場合は当該科を受診の後、後日高気圧治療部での加療となります。まずは当該科宛での紹介状にてご予約をお願いいたします。

【外来】初診事前予約受付(地域連携室)

TEL 03-5803-4655 (平日8:30~16:00)

※詳細はP.6をご覧ください。

【入院】転院依頼(入院支援室)

TEL 03-5803-4506 (平日8:30~17:00)

※詳細はP.7をご覧ください。